

2030年のありたい姿

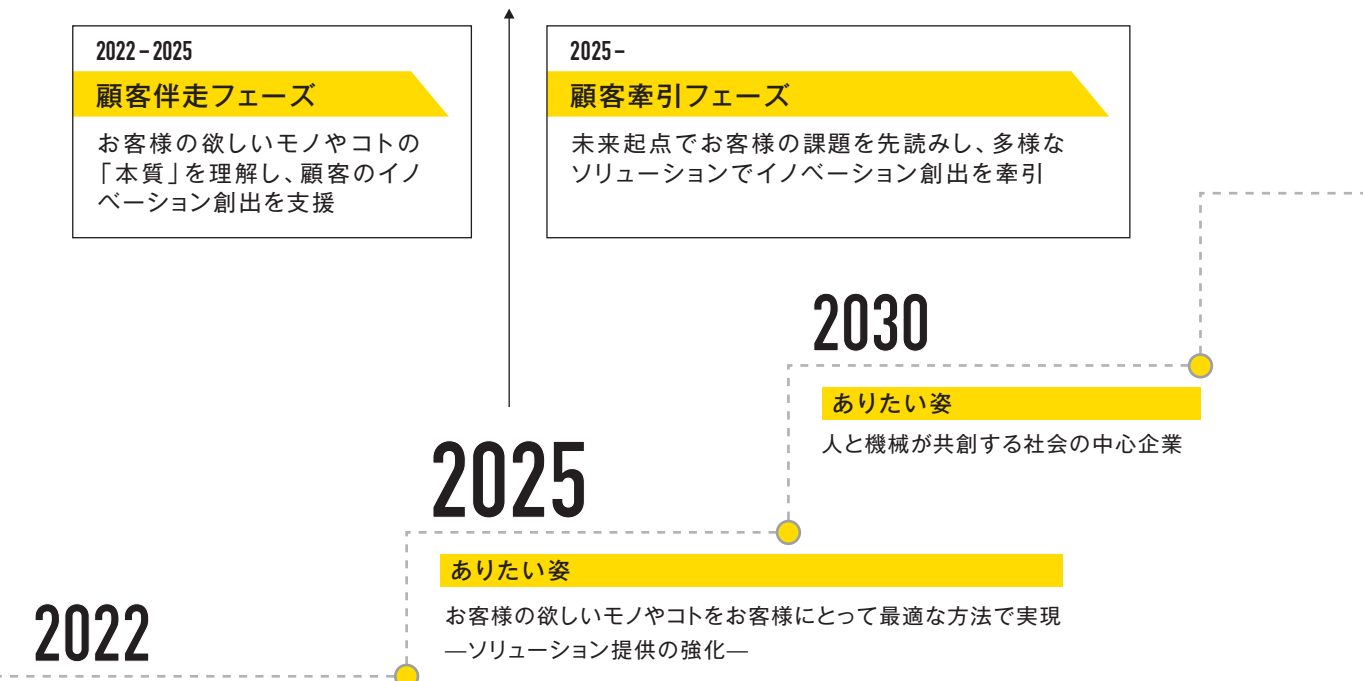
人と機械が共創する社会の中心企業

ニコンは顧客の体験価値やイノベーション創出に寄り添うソリューションを提供し、人と機械がよりシームレスに共創していく世界で人間の可能性を拡げ、豊かでサステナブルな社会の実現に貢献していきます。

[インダストリー / クオリティオブライフ]

人々の価値観から気候変動などの社会の枠組み、テクノロジーまで、2030年の社会には大きな変化(メガシフト)が起きていると予想されます。そこで生まれてくる多様な社会ニーズを見極め、時代を先取りしながら、ニコンは2つの価値提供領域で社会に貢献していきます。

ありたい姿 実現に向けたステップ



中期経営計画の全体像

[2025年のありたい姿]

お客様の欲しいモノやコトを
お客様にとって最適な方法で実現

全社方針

ソリューション提供の強化により、事業安定化と収益拡大を実現、継続的に社会的・経済的価値を創出

主要事業	映像	顧客接点と提供価値を拡大し安定収益を確保 収益基盤を築いてきた「映像」「精機」の2事業を「主要事業」と位置づけ、顧客ニーズに応えるソリューションの提供を通じて、より安定的な収益の確保につなげていく。
	精機	
戦略事業	ヘルスケア	有望市場・差異化領域で顧客と新たな価値を創造 「ヘルスケア」「コンポーネント」「デジタルマニュファクチャリング」の3事業を「戦略事業」と定め、顧客とともに新たな価値を創造し、収益を拡大していく。
	コンポーネント	
	デジタルマニュファクチャリング	

2025年度 数値目標

売上収益に占める戦略事業の比率を35%に引き上げ、売上収益7,000億円へ。また主要事業の安定化と戦略事業の収益拡大により、全社営業利益率10%の700億円以上へ。

売上収益	営業利益率	ROE
7,000 億円	10%以上	8%以上

計画初年度の業績

計画初年度となる2022年度の売上収益・営業利益は計画を上回って推移。

